



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 東リ株式会社

上場取引所 東

コード番号 7971 URL <http://www.toli.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永嶋 元博

問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部長 (氏名) 荒木 陽三

TEL 06-6494-6691

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	63,199	3.2	962	15.6	1,056	22.0	568	35.5
25年3月期第3四半期	61,266	7.8	832	—	866	—	419	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 926百万円 (131.2%) 25年3月期第3四半期 400百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	
26年3月期第3四半期	9.14	—	
25年3月期第3四半期	6.75	—	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
26年3月期第3四半期	66,264		26,188		39.2	
25年3月期	66,947		25,575		37.9	

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 25,971百万円 25年3月期 25,369百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	87,500	3.0	1,950	1.0	1,950	1.4	1,050	1.1	16.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	66,829,249 株	25年3月期	66,829,249 株
26年3月期3Q	4,617,252 株	25年3月期	4,613,800 株
26年3月期3Q	62,214,109 株	25年3月期3Q	62,219,271 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資や個人消費が持ち直したほか、デフレが緩やかに改善するなど、景気回復に向けた動きが強まりました。インテリア業界におきましては、建築着工の増加に加えて住宅関連を中心とした消費税増税前の需要増加により、市場環境は堅調に推移しました。

こうした状況の下、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は63,199百万円（前年同期比3.2%増）となりました。しかしながら、原油・ナフサ高、円安等による主要原材料価格の高騰やエネルギーコストの上昇が収益を圧迫し、売上総利益率は26.3%となり前年同期比で0.7ポイント低下しました。

一方、現在進行中の中期経営計画「改革・成長 2014」に基づき、独自性のある製品開発や提案営業を通じて需要の創出、コスト縮減や高付加価値製品の拡販に努めた結果、営業利益は962百万円（前年同期比15.6%増）、経常利益は1,056百万円（前年同期比22.0%増）、四半期純利益は568百万円（前年同期比35.5%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、セグメント間の取引を含めて表示しております。

<プロダクト事業>

塩ビ床材では、ワックスによる定期メンテナンスが不要な医療・福祉施設向けのビニル床シート「ホスピリウムNW」が好調に推移し、カーペットでは、住宅市場における堅調な需要を追い風に住宅用タイルカーペット「ファブリックフロア」が売上を伸ばしました。結果といたしまして、プロダクト事業の売上高は38,467百万円（前年同期比3.0%増）、セグメント利益は545百万円（前年同期比95.6%増）となりました。

<インテリア卸及び工事事業>

販売子会社においては、ブラインド・カーテンレール等のインテリア金物の仕入売上が増加したほか、工事売上が堅調に推移しました。しかしながら、工事の利益率が前年同期に比べ低下したことなどから、インテリア卸及び工事事業の売上高は41,594百万円（前年同期比1.5%増）、セグメント利益は585百万円（前年同期比7.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産については、季節変動に伴う売上債権の減少等により、前期末に比べ682百万円減少し、66,264百万円となりました。

負債については、法人税等の支払いによる未払法人税等の減少等により、前期末に比べ1,296百万円減少し、40,076百万円となりました。

純資産については、その他有価証券評価差額金及び利益剰余金の増加等により、前期末に比べ613百万円増加し、26,188百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年10月29日公表の業績予想数値から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,565	6,493
受取手形及び売掛金	26,134	23,983
有価証券	715	716
商品及び製品	7,154	7,373
仕掛品	1,196	1,082
原材料及び貯蔵品	1,528	1,526
繰延税金資産	491	313
その他	992	1,097
貸倒引当金	△353	△359
流動資産合計	43,424	42,226
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,985	4,850
機械装置及び運搬具（純額）	1,717	1,686
工具、器具及び備品（純額）	205	175
土地	8,625	8,625
リース資産（純額）	83	52
建設仮勘定	225	262
有形固定資産合計	15,841	15,652
無形固定資産		
ソフトウェア	325	280
その他	257	303
無形固定資産合計	582	584
投資その他の資産		
投資有価証券	3,746	4,399
長期貸付金	146	135
繰延税金資産	1,077	818
その他	2,459	2,762
貸倒引当金	△331	△314
投資その他の資産合計	7,098	7,801
固定資産合計	23,523	24,038
資産合計	66,947	66,264

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,680	22,454
短期借入金	1,610	1,220
未払法人税等	546	93
未払費用	1,498	1,475
賞与引当金	583	160
その他	1,521	1,391
流動負債合計	28,439	26,794
固定負債		
長期借入金	6,610	6,800
退職給付引当金	4,002	4,016
その他	2,319	2,465
固定負債合計	12,932	13,281
負債合計	41,372	40,076
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,855	6,855
資本剰余金	6,423	6,423
利益剰余金	12,437	12,695
自己株式	△1,017	△1,018
株主資本合計	24,699	24,956
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	670	1,015
その他の包括利益累計額合計	670	1,015
少数株主持分	205	217
純資産合計	25,575	26,188
負債純資産合計	66,947	66,264

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	61,266	63,199
売上原価	44,728	46,556
売上総利益	16,537	16,643
販売費及び一般管理費	15,705	15,681
営業利益	832	962
営業外収益		
受取利息	8	7
受取配当金	73	85
仕入割引	57	58
その他	154	169
営業外収益合計	292	321
営業外費用		
支払利息	110	93
売上割引	86	89
その他	61	44
営業外費用合計	258	227
経常利益	866	1,056
特別損失		
固定資産除却損	18	14
投資有価証券評価損	115	—
その他	5	—
特別損失合計	138	14
税金等調整前四半期純利益	727	1,041
法人税、住民税及び事業税	246	213
法人税等調整額	53	246
法人税等合計	299	460
少数株主損益調整前四半期純利益	427	581
少数株主利益	7	13
四半期純利益	419	568

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	427	581
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26	344
その他の包括利益合計	△26	344
四半期包括利益	400	926
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	393	913
少数株主に係る四半期包括利益	7	13

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	プロダクト 事業	インテリア卸 及び工事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	20,574	40,691	61,266	—	61,266
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,785	299	17,084	△17,084	—
計	37,360	40,990	78,351	△17,084	61,266
セグメント利益	279	630	909	△43	866

(注)1 セグメント利益の調整額△43百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	プロダクト 事業	インテリア卸 及び工事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	21,896	41,303	63,199	—	63,199
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,570	291	16,861	△16,861	—
計	38,467	41,594	80,061	△16,861	63,199
セグメント利益	545	585	1,131	△74	1,056

(注)1 セグメント利益の調整額△74百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。